

感染症名	感染しやすい期間（※）	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過していること（乳幼児にあっては、3日経過していること）
新型コロナウイルス感染症	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること
風しん	発しん出現の7日前から7日後くらい	発しんが消失していること
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮（かひ）（かさぶた）形成まで	すべての発しんが痂皮（かひ）（かさぶた）化していること
流行性耳下腺（じかせん）炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺（じかせん）腫脹（しゅちよう）後4日	耳下腺（じかせん）、顎下腺（がつかせん）、舌下腺（ぜっかせん）の腫脹（しゅちよう）が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭（いんとう）結膜熱（プール熱）	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
流行性角（かく）結膜炎	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳（せき）	抗菌薬を服用しない場合、咳（せき）出現後3週間を経過するまで	特有の咳（せき）が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	—	医師により感染のおそれがないと認められていること。 （無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄（はいせつ）習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。）
急性出血性結膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄（ずい）膜炎菌感染症（髄（ずい）膜炎菌性髄（ずい）膜炎）	—	医師により感染の恐れがないと認められていること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。